

第41期 中間
ビジネスレポート

平成24年4月1日～平成24年9月30日



 ワイエイシー株式会社

東証1部 証券コード：6298



株主の皆様へ

2

財務ハイライト 過去3年間の
業績推移(連結)

3

営業状況

4

連結財務諸表

5

ネットワーク

6

会社概要

7

株主メモ

裏表紙

株主の皆様へ

代表取締役社長
百瀬 武文

株主の皆様には、日頃より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

平成25年3月期第2四半期累計期間(中間期)のビジネスレポートをお届けいたします。

中間期における経済状況は、景気の減速感が一層強まり、先行き不透明感が増大しております。

このような厳しい環境のなか、当社グループは、既存事業の競争力を高めるため、原価の低減や経費の節減運動を展開しております。さらに事業領域の拡大を図るため、M&Aやグローバル展開に取り組み、今後の成長分野であるクリーンエネルギー関連への投資を積極的に推進しております。

中間期の業績は、ハードディスク関連分野や、液晶関連分野が堅調でありましたが、半導体および太陽電池分野は低調に推移しました。この結果連結業績は、売上高109億19百万円(前年同期比65.8%増)、営業利益3億57百万円(同96.3%増)となりました。

当社グループは、ハイテク関連の装置に加え、FEL(フィールド・エミッション・ランプ)を始めとしたデバイス事業にも参入し、業容拡大と企業体質の強化を図ってまいります。

また、環境を意識した装置及び製品をキーワードとして研究開発を実施してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年12月

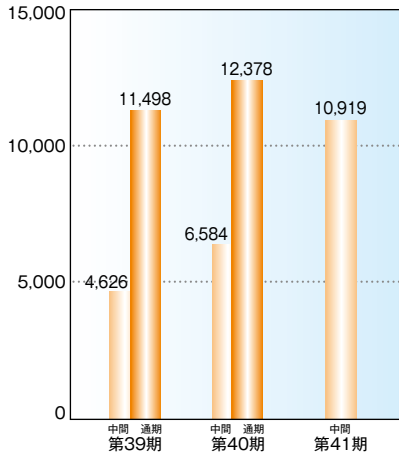
配当金について

配当金につきましては、中間期業績や財務状況等を総合的に勘案し、1株につき10円とさせていただきます。

財務ハイライト 過去3年間の業績推移(連結)

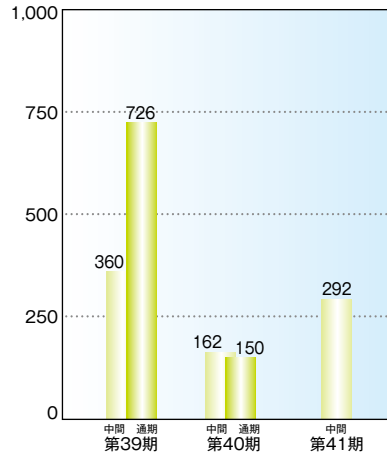
売上高

(単位:百万円)



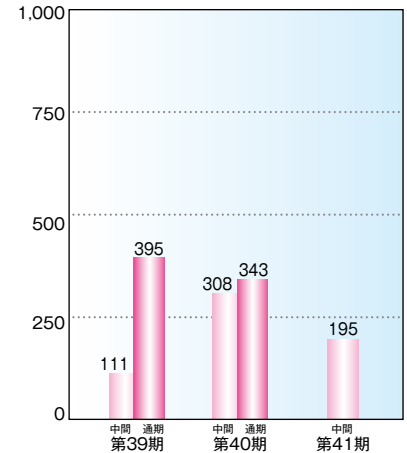
経常利益

(単位:百万円)



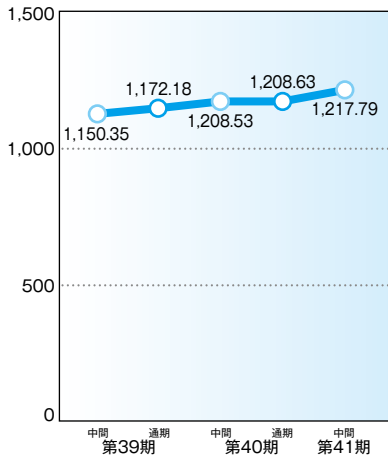
当期純利益

(単位:百万円)



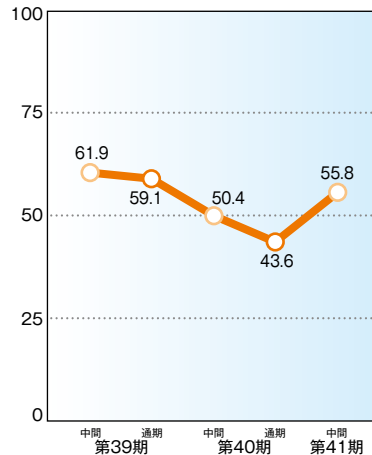
1株当たり純資産額

(単位:円)



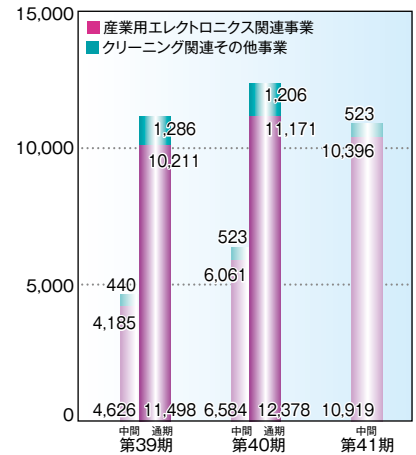
自己資本比率

(単位:%)



セグメント別売上高

(単位:百万円)



■ 事業概況

当中間期における世界経済は、一段と景気の減速感が強まり、先行きの不透明な状況で推移しました。米国では雇用や住宅問題に改善の兆しがあるものの緩やかな回復基調にとどまり、欧州では財政問題が実体経済に深刻な影響を及ぼし、景気の停滞感が強まっております。一方、中国をはじめ新興国においては欧州向け輸出の減速に加え、投資や消費の伸びも低下しており、経済成長が鈍化しております。

日本経済は、震災からの復興需要やエコカー減税などにより堅調だった個人消費も夏場以降伸び悩み、世界経済の減速や円高を背景に輸出が減少し、厳しい状況が続いております。

このような経済状況のもとで、当社グループは今後とも成長基調にあるアジア地域を中心に、高付加価値商品の提案型営業を展開し、グループ会社間の協調を図り、売上及び収益の拡大に努めてまいりました。

この結果、当中間期の業績は、売上高109億19百万円(前年同期比65.8%増)、営業利益3億57百万円(同96.3%増)、経常利益2億92百万円(同79.5%増)、中間期純利益1億95百万円(同36.7%減)となりました。

【セグメント別の状況】

■ 産業用エレクトロニクス関連事業

ハードディスク関連装置分野では、パソコン、カーナビ、レコーダー等の需要停滞に伴う設備投資の遅延等により厳しい状況にありましたが、バーニッシャー装置、UVキュア装置、そして搬送装置等の拡販に努め、業績は概ね底堅く推移しました。

半導体関連装置分野では、新興国の成長率の鈍化により自動車・デジタル家電等に係る半導体需要が低迷し、国内外の設備投資に先送りが生じ、業績は低調に推移しました。

液晶関連装置分野では、前期よりずれ込んだ中型装置に加え、パネルの膜質改善を図るアニール装置(スマートフォン・タブレット端末等対応の中型装置)の案件が売上に寄与し、業績は堅調に推移しました。

加熱処理装置分野では、スマートフォン・タブレット端末等の需要に支えられ、業績は堅調に推移しました。

太陽電池関連装置分野では、再生可能エネルギーへの期待から需要の増加が予想されましたが、パネルの過剰在庫、設備投資の遅延、そして価格競争等の要因により、業績は低調に推移しました。

この結果、当セグメントの売上高は103億96百万円(前年同期比71.5%増)となり、営業利益は5億70百万円(同50.7%増)となりました。

■ クリーニング関連その他事業

クリーニング関連その他事業では、クリーニング需要の減少に伴う業界自体の縮小傾向が進む状況の中、国内外の営業を強化するとともに、生産拠点の効率化による一層のコストダウンを図り、売上及び収益の確保に努めました。

この結果、当セグメントの売上高は5億23百万円(前年同期比0.1%減)となり、営業利益は40百万円(同17.3%減)となりました。

■ 経営の現状と見通し

当社グループの中心事業である産業用エレクトロニクス関連事業は、欧州財政問題の深刻化、新興国の景気減速、円高など、先行き不透明な状況が続くことが予想され、設備投資に抑制の動きが強まっております。

こうした状況において当社グループは、付加価値の高い製品の開発に努め、製品の省エネ化にも積極的に取組み、多様化する顧客ニーズに応えるため、事業部間の連携を強化し、製品群の拡大を図り、業界の好不況に左右されにくい企業体質を目指してまいります。さらに、国内外の協力会社との生産体制の連携を密に取り、フレキシブルな生産体制の構築を図ってまいります。

通期の業績見通しにつきましては、内外の景気動向を踏まえ、売上高170億円(前期比37.3%増)、営業利益3億円(同65.7%増)、経常利益2億50百万円(同66.7%増)、当期純利益1億50百万円(同56.3%減)を見込んでおります。

中間連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科 目	当期中間 平成24年9月30日現在	前期中間 平成23年9月30日現在
【資産の部】		
流動資産	14,969	17,499
現金及び預金	6,638	6,770
受取手形及び売掛金	6,777	5,139
たな卸資産	1,287	5,112
その他	265	477
有形固定資産	3,911	3,324
無形固定資産	114	124
投資その他の資産	457	445
資産合計	19,452	21,394
【負債の部】		
流動負債	5,253	7,466
支払手形及び買掛金	3,231	5,391
短期借入金	1,066	969
その他	955	1,104
固定負債	3,187	2,795
社債	1,036	876
長期借入金	1,385	1,159
その他	766	759
負債合計	8,441	10,262
【純資産の部】		
株主資本	11,086	11,035
その他の包括利益累計額	△224	△256
少数株主持分	149	352
純資産合計	11,011	11,131
負債純資産合計	19,452	21,394

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	当期中間 平成24年4月1日～ 平成24年9月30日	前期中間 平成23年4月1日～ 平成23年9月30日
売上高	10,919	6,584
売上原価	9,474	5,329
販売費及び一般管理費	1,087	1,073
営業利益	357	181
営業外収益	20	16
営業外費用	85	35
経常利益	292	162
特別利益	0	201
特別損失	4	51
税金等調整前中間期純利益	287	312
少数株主損益調整前中間期純利益	189	407
中間期純利益	195	308

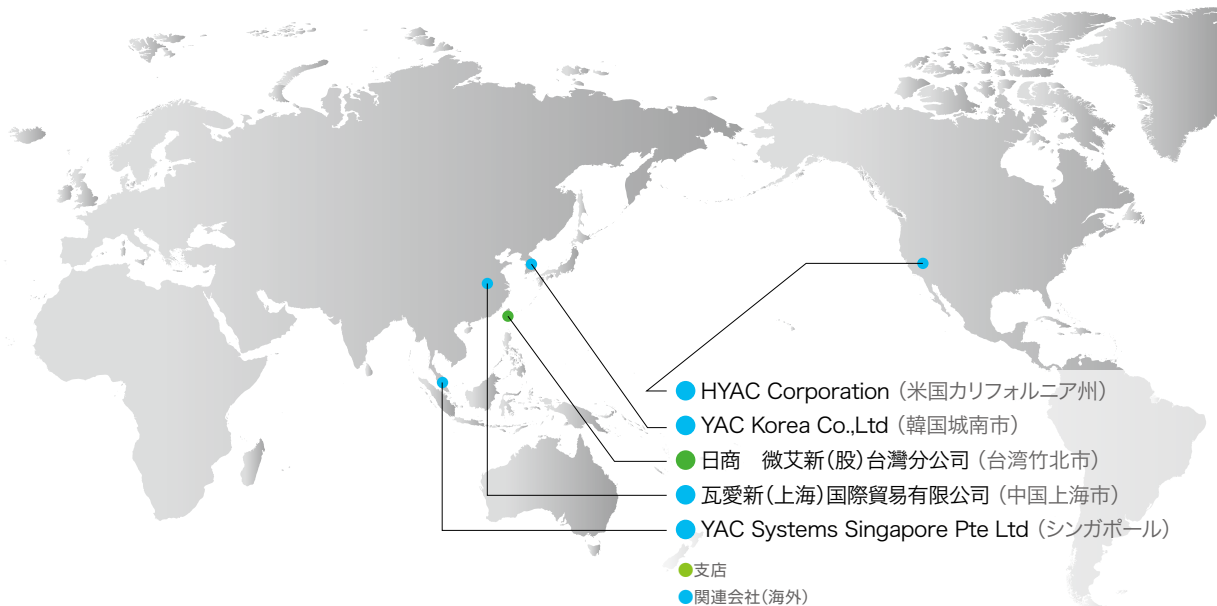
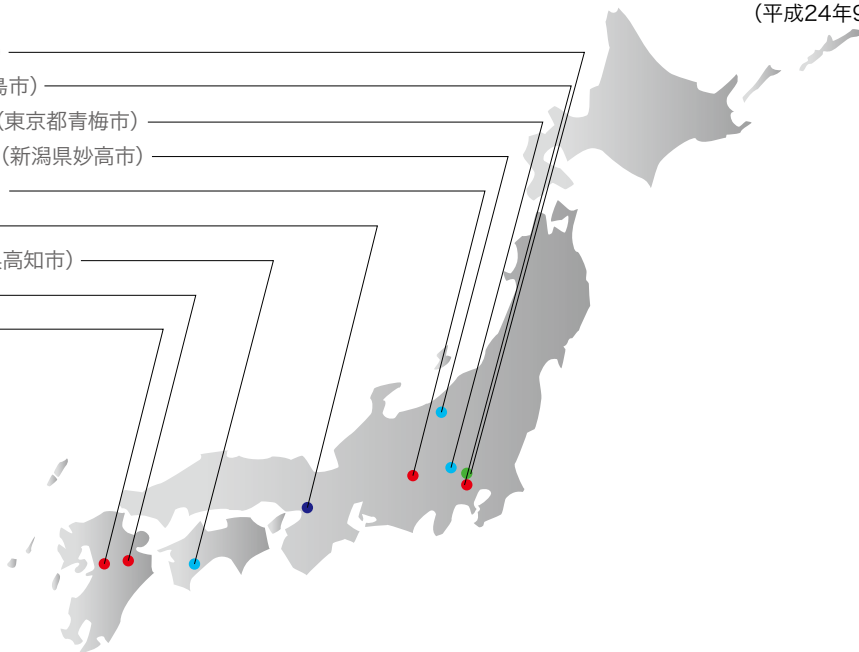
中間連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	当期中間 平成24年4月1日～ 平成24年9月30日	前期中間 平成23年4月1日～ 平成23年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,125	467
投資活動によるキャッシュ・フロー	△65	462
財務活動によるキャッシュ・フロー	△876	△728
現金及び現金同等物に係る換算差額	△29	△47
現金及び現金同等物の増減額	△2,097	155
現金及び現金同等物の期首残高	8,637	6,520
現金及び現金同等物の中間期末残高	6,540	6,675

(平成24年9月30日現在)

- 本社・本社工場（東京都昭島市）
- テクニカルセンター（東京都昭島市）
- 株式会社ワイエイシイデンコー（東京都青梅市）
- ワイエイシイ新潟精機株式会社（新潟県妙高市）
- 山梨工場（山梨県南アルプス市）
- 大阪営業所（大阪府大阪市）
- 株式会社NDマテリアル（高知県高知市）
- 大分工場（大分県大分市）
- 熊本工場（熊本県大津町）
- 本社
- 研究開発・生産拠点
- 販売・メンテナンス拠点
- 関連会社(国内)



- HYAC Corporation（米国カリフォルニア州）
- YAC Korea Co.,Ltd（韓国城南市）
- 日商 微艾新(股)台湾分公司（台湾竹北市）
- 瓦愛新(上海)国際貿易有限公司（中国上海市）
- YAC Systems Singapore Pte Ltd（シンガポール）
- 支店
- 関連会社(海外)

会社概要 (平成24年9月30日現在)

商号	ワイエイシー株式会社
英文表示	Y.A.C.CO.,LTD.
本社	東京都昭島市武蔵野三丁目11番10号
設立	昭和48年5月11日
資本金	2,756百万円
従業員数	198名(出向社員・契約社員等の臨時雇用者含まず)
事業内容	次あげる自動機械の設計・製造・販売ならびに装置開発を行っております。 ●産業用エレクトロニクス関連事業 液晶向プラズマドライエッチング装置／ICテストハンドラー／ 熱処理炉／ハードディスク用各種精密研磨装置／ ハイクリーンコンベアシステム／平面発光ランプエミッター／ 太陽電池製造装置 ●クリーニング関連その他事業 包装機／立体包装機／シャツ・ウール用プレス機／ 全自動立体分配システム

役員・執行役員 (平成24年9月30日現在)

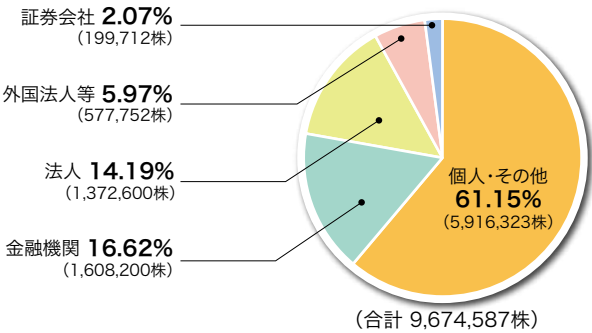
代表取締役社長	百瀬 武文
常務取締役	佐藤 康男
常務取締役執行役員	伊藤 利彦
常務取締役	宮本 忠泰
取締役執行役員	和田 貢
取締役執行役員	大福 芳弘
取締役執行役員	副島 幸雄
常勤監査役	東田 明
監査役	勝間田 武司※
監査役	石田 祥二※
執行役員	西原 宗久
執行役員	曾根田 栄悦
執行役員	寺本 和政
執行役員	野口 武史

※社外監査役

株式の状況 (平成24年9月30日現在)

会社が発行する株式の総数		34,388,000株
発行済株式の総数		9,674,587株
当期末現在の株主数	5,233名	
個人・その他 (注1)	5,076名	5,916,323株
法人	43名	1,372,600株
金融機関	28名	1,608,200株
証券会社	38名	199,712株
外国法人等	48名	577,752株

所有株式数分布状況 (平成24年9月30日現在)



大株主 (上位10名) (平成24年9月30日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社モトタケ	1,220	13.67
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	419	4.70
ビー・イー・シー・フォー・フュー・ファイ・ロ・ブライ・ド・ストック・ファンド (フロンティア・オール・セクター・サポート・フォリオ)	300	3.36
百瀬 武文	280	3.14
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	210	2.36
日本証券金融株式会社	121	1.36
CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	80	0.90
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口1)	80	0.89
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口6)	73	0.82
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口3)	69	0.78

※当社は、自己株式を755,252株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
(注1)従業員・自社名義株式を含みます。(注2)持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.yac.co.jp/

(ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなります。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



〒196-0021 東京都昭島市武蔵野3-11-10
TEL (042) 546-1161 (代表) FAX (042) 546-1107
URL <http://www.yac.co.jp>